

# PROPERTIES

「専門的知識 Professional Knowledge」「専門的実践力 Professional Performance」「総合的人間力 Total Abilities」

学内・学外の協働により、  
専門職として真に社会に貢献する力を  
卒業時に学生が確実に身につける



平成28年度文部科学省  
「大学教育再生加速プログラム」(AP)採択事業  
テーマⅤ 卒業時における質保証の取組の強化

「大学教育再生加速プログラム (AP)」は、国として進めるべき大学教育改革を一層推進するため、教育再生実行会議等で示された新たな方向性に合致した先進的な取組を実施する大学を支援することを目的としています。本学が採択された事業は、「テーマⅤ 卒業時における質保証の取組の強化」に該当するものです。平成28年度は、申請件数116件 選定件数19件(短期大学3件) 選定率16%でした。

PROPERTIES 推進室  
(学内組織)

協働



学外助言評価委員会  
(学外組織)

学修成果 (DP) を  
3つの要素で概念化

教育活動の改善

学修成果を  
学内外の両輪で評価

学修成果を  
目に見える形で  
社会に提示



山梨学院短期大学  
YAMANASHI GAKUIN JUNIOR COLLEGE

# 学修成果(ディプロマ・ポリシー)を3つの要素で概念化

本事業では、「専門的知識(Professional Knowledge)」「専門的実践力(Professional Performance)」「総合的人間力(Total Abilities)」からなる、「専門職として真に社会に貢献しうる力」の獲得をめざしています。



単なる資格取得に留まらない  
真に「社会に貢献しうる力」の獲得を「出口を見据えた学修成果の目標」として設定

## 学修成果を学内・学外の両輪で評価 (学修成果に対する外部評価の導入)

本事業では、「専門的知識(Professional Knowledge)」「専門的実践力(Professional Performance)」「総合的人間力(Total Abilities)」を、学内・学外の両輪で評価する仕組みをつくります。

### 内部評価



教員による成績評価 GPA

専門的知識  
Professional Knowledge

教員による成績評価 GPA

専門的実践力  
Professional Performance

教員による成績評価 GPA

総合的人間力  
Total Abilities

### 外部評価

山梨県保育協議会／山梨県私学教育振興会幼稚園部会  
山梨県栄養士会／山梨県洋菓子協会  
山梨県ボランティア・NPOセンター  
地域住民／高等学校関係者等

「専門的知識外部試験」  
公的機関による資格試験の活用

「専門的実践力外部試験」  
学外者が個々の学生を直接評価

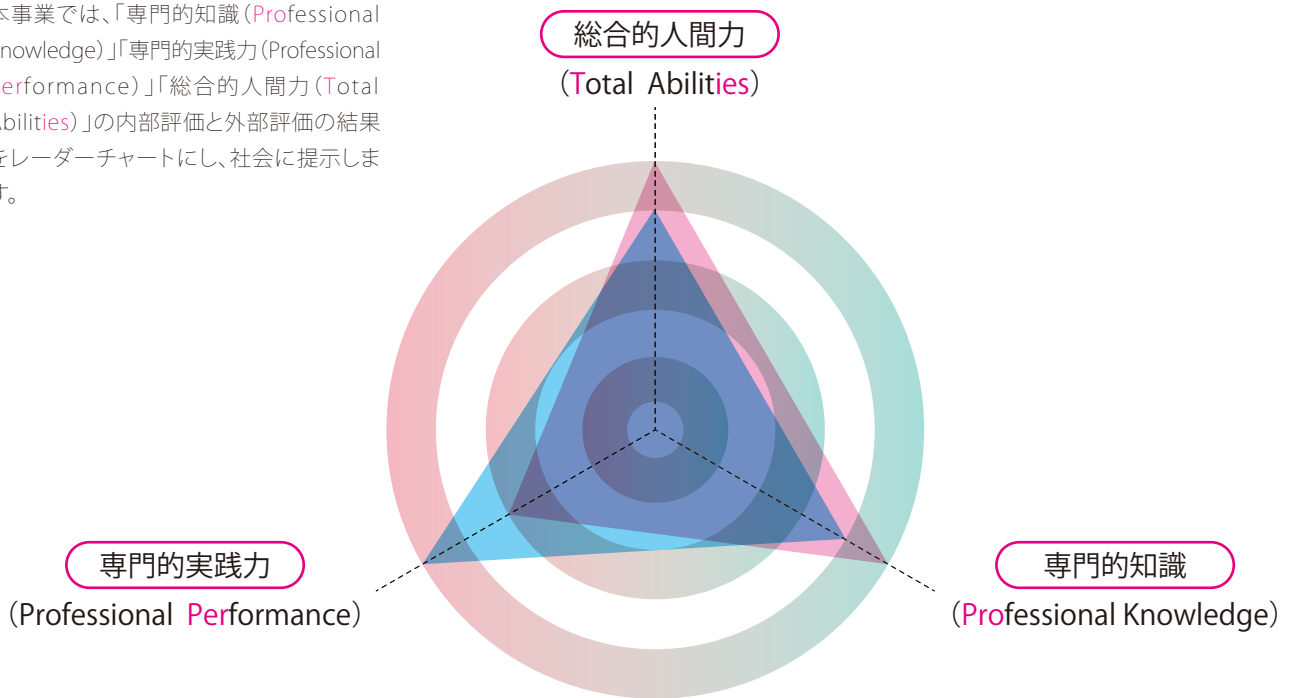
「ボランティア・パスポート」  
学外機関と協働で開発



学修成果をより客観的に評価

# 学修成果を目に見える形で社会に提示 （「学修成果レーダーチャート」の導入）

本事業では、「専門的知識 (Professional Knowledge)」「専門的実践力 (Professional Performance)」「総合的人間力 (Total Abilities)」の内部評価と外部評価の結果をレーダーチャートにし、社会に提示します。



3つの要素の内部・外部評価結果を示す学修成果レーダーチャートの開発

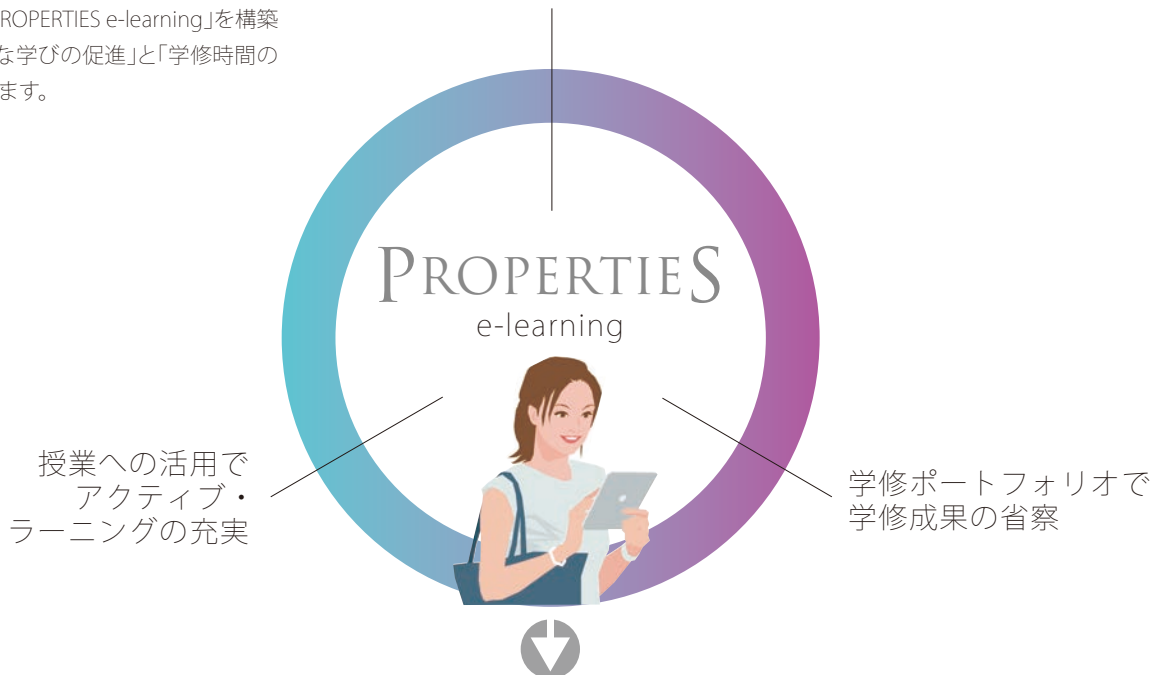


多元的学修成果を社会に提示

# 教育活動の改善 タブレットを活用した先進的な学修支援システムの構築

本事業では、タブレット活用による「学修支援システムPROPERTIES e-learning」を構築し、「主体的な学びの促進」と「学修時間の増加」を図ります。

オンライン学修で授業外学修の促進



主体的な学びの促進・学修時間の増加

# 実施概要

本事業では、各科12におよぶ**ディプロマ・ポリシー**を「専門的知識 (Professional Knowledge)」「専門的実践力 (Professional Performance)」「総合的人間力 (Total Abilities)」の3つの要素でとらえ、「学修成果を学内・学外の両輪で評価する仕組み」「学修成果を目に見える形で社会に提示していく仕組み」を開発・整備し、これらを用

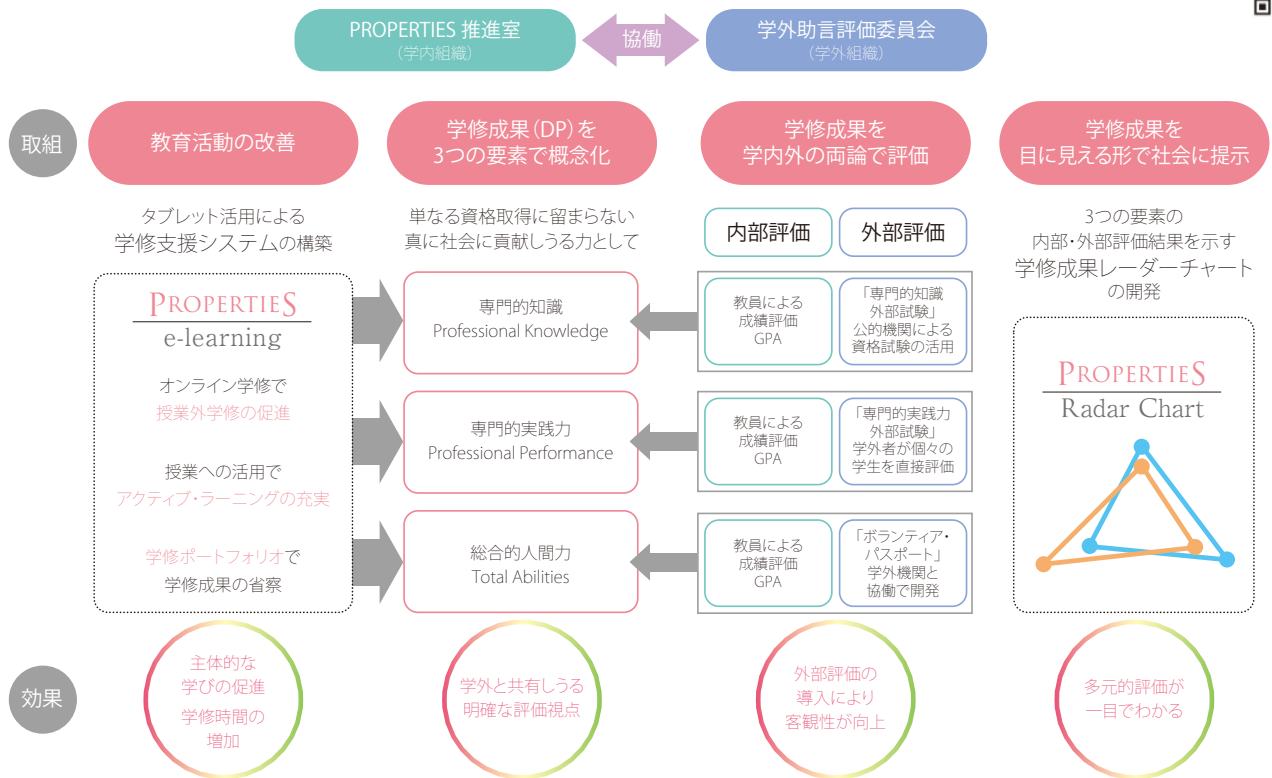
かして「学生の主体的な学びの促進や学修時間の増加等、教育活動の改善」を図ります。

この取組を、短期大学での学びが卒業生の「財産」となることを願って「**PROPERTIES**」と呼び、これにより「卒業時における質保証」を強化します。

▶ 各科・コースのディプロマ・ポリシーはこちら (PDFファイル)



## PROPERTIES



# 年度別計画

平成28年

### 【実施体制】

- 学内組織「PROPERTIES推進室」の新設
- 学外組織「学外助言評価委員会」の新設

### 【学修支援システムPROPERTIES e-learning】

- 「学修支援システムPROPERTIES e-learning」構築への着手
- 食物栄養科フードクリエイトコース1年生へのタブレットの貸与
- 食物栄養科フードクリエイトコース1年生への「学修支援システムPROPERTIES e-learning」の試行的導入

### 【専門的知識外部試験】

- 食物栄養科栄養士コース・食物栄養科フードクリエイトコース・保育科「専門的知識外部試験」の実施

### 【専門的実践力外部試験】

- 食物栄養科フードクリエイトコース「専門的実践力外部試験」の実施

### 【ボランティア・パスポート】

- 山梨県ボランティア・NPOセンターとの協働による「ボランティア・パスポート」の開発

### 【学修成果レーダーチャート】

- 「学修成果レーダーチャート」開発への着手



# 本事業の4つの柱

## ●学修成果(DP)を3要素で概念化

本事業では、専門資格取得、高いGPAの獲得のみを目標として設定するのではなく、真に「社会に貢献しうる力」の獲得を「出口を見据えた学修成果の目標」として新たに設定し直しました。本事業で重視する3要素「専門的知識(Professional Knowledge)」「専門的実践力(Professional Performance)」「総合的人間力(Total Abilities)」とは、専門職として真に社会に貢献しうる力を表しています。

## ●学修成果を学内・学外の両輪で評価する仕組みづくり

本事業では、「専門的知識(Professional Knowledge)」「専門的実践力(Professional Performance)」「総合的人間力(Total Abilities)」を、学内・学外の両輪で評価する仕組みづくりを行います。外部評価を活用することで、学修成果のより客観的な評価が可能となり、教員自らが自身の評価を見直すことにもつながります。外部の客観的な評価を通して本学の教育課程の課題もより明確になり、一層の「卒業時の質保証」につながります。

外部評価を行う「学外助言評価委員会」は、山梨県保育協議会、山梨県私学教育振興会幼稚園部会、山梨県栄養士会、山梨県洋菓子協会、山梨県ボランティア・NPOセンター、地域住民、高等学校関係者等で構成されます。

## ●学修成果を目に見える形で社会に提示していく仕組みづくり

本事業では、ディプロマ・サプリメントとなる「学修成果レーダーチャート」を開発し、学修成果を社会に提示していきます。「専門的知識(Professional Knowledge)」「専門的実践力(Professional Performance)」「総合的人間力(Total Abilities)」の内部評価結果と外部評価結果をレーダーチャートで示すことで、多面的な評価結果がひと目でわかるようになり、一層客観的で目に見えやすい形で学修成果を社会に提示することができます。

「学修成果レーダーチャート」に関する取組は、本学Webサイト等で情報発信し周知を図るとともに、就職活動時には学生が履歴書、各種証明書とともにこれを就職希望先に提出することで、社会の認知度を高めます。

## ●主体的な学びの促進や学修時間の増加等、教育活動の改善

本事業では、タブレットを活用した「学修支援システムPROPERTIES e-learning」を構築します。これにより3つの効果が期待されます。

### 学修支援システムPROPERTIES e-learning の機能と効果

機能	効果
●オンライン学修 (「専門的知識外部試験」対策、授業の事前・事後学修) ●学修時間記録	○授業外学修の促進 ○授業外学修時間測定方法の改善 ○主体的な学びの促進
●課題提示 ●レポート作成・提出 ●動画撮影・映像配信(「専門的実践力外部試験」対策)	○反転授業の充実 ○アクティブ・ラーニングの充実 ○授業外学修の促進 ○主体的な学びの促進
●「学修ポートフォリオ」の作成 (「ボランティア・パスポート」、試験結果、作品保存)	○自己学修への省察 ○主体的な学びの促進

平成29年

## 【学修支援システムPROPERTIES e-learning】

■「学修支援システムPROPERTIES e-learning」の構築

■食物栄養科/パティシエコース2年生・全1年生へのタブレットの貸与(平成29年度よりフードクリエイティブコースは、パティシエコースに名称変更)

■食物栄養科/パティシエコース2年生・全1年生への「学修支援システムPROPERTIES e-learning」の提供

## 【専門的知識外部試験】

■食物栄養科栄養士コース・食物栄養科/パティシエコース・保育科「専門的知識外部試験」の実施

## 【専門的実践力外部試験】

■食物栄養科栄養士コース・食物栄養科/パティシエコース「専門的実践力外部試験」の実施

## 【ボランティア・パスポート】

■全1年生への「ボランティア・パスポート」の導入

## 【学修成果レーダーチャート】

■「学修成果レーダーチャート」の開発



# 達成目標

本事業の達成目標は、「**専門職として社会に貢献しうる力を卒業時に学生が確実に身につける**」ことにあり、これにより卒業時の質保証の強化を図ります。

本事業は、本学が近年重視してきた3つのポリシーを軸とした教育改革の一つとして位置づけられるものであり、アドミッション・ポリシーに関する教育改革（「高大連携プログラム」の拡大・充実）、カリキュラム・ポリシーに関する教育改革（アクティブ・ラーニングの充実）など、他の教育改革も加速され、一連の教育改革の相乗効果により、本学全体の改革方針「『社会に貢献しうる』専門職の養成」の充実が図られることとなります。

# 実施体制

本事業計画を実施するにあたって「PROPERTIES推進室」と「学外助言評価委員会」を新設します。実施体制の概略は右図のとおりです。

本事業は、学長の統括のもと、教職員10名で構成される「PROPERTIES推進室」が学内の各委員会および「学外助言評価委員会」と連携しながら実施していきます。「学外助言評価委員会」は、「PROPERTIES推進室」と連携して本事業の助言・評価を行います。同委員会は、山梨県保育協議会、山梨県私学教育振興会幼稚園部会、山梨県栄養士会、山梨県洋菓子協会、山梨県ボランティア・NPOセンター、地域住民、高等学校関係者等で構成されます。



平成 **30** 年

## 【学修支援システムPROPERTIES e-learning】

- 全学生へのタブレットの貸与
- 全学生への「学修支援システムPROPERTIES e-learning」の提供

## 【専門的知識外部試験】

- 食物栄養科栄養士コース・食物栄養科パティシエコース・保育科「専門的知識外部試験」の実施

## 【専門的実践力外部試験】

- 食物栄養科栄養士コース・食物栄養科パティシエコース・保育科「専門的実践力外部試験」の実施

## 【ボランティア・パスポート】

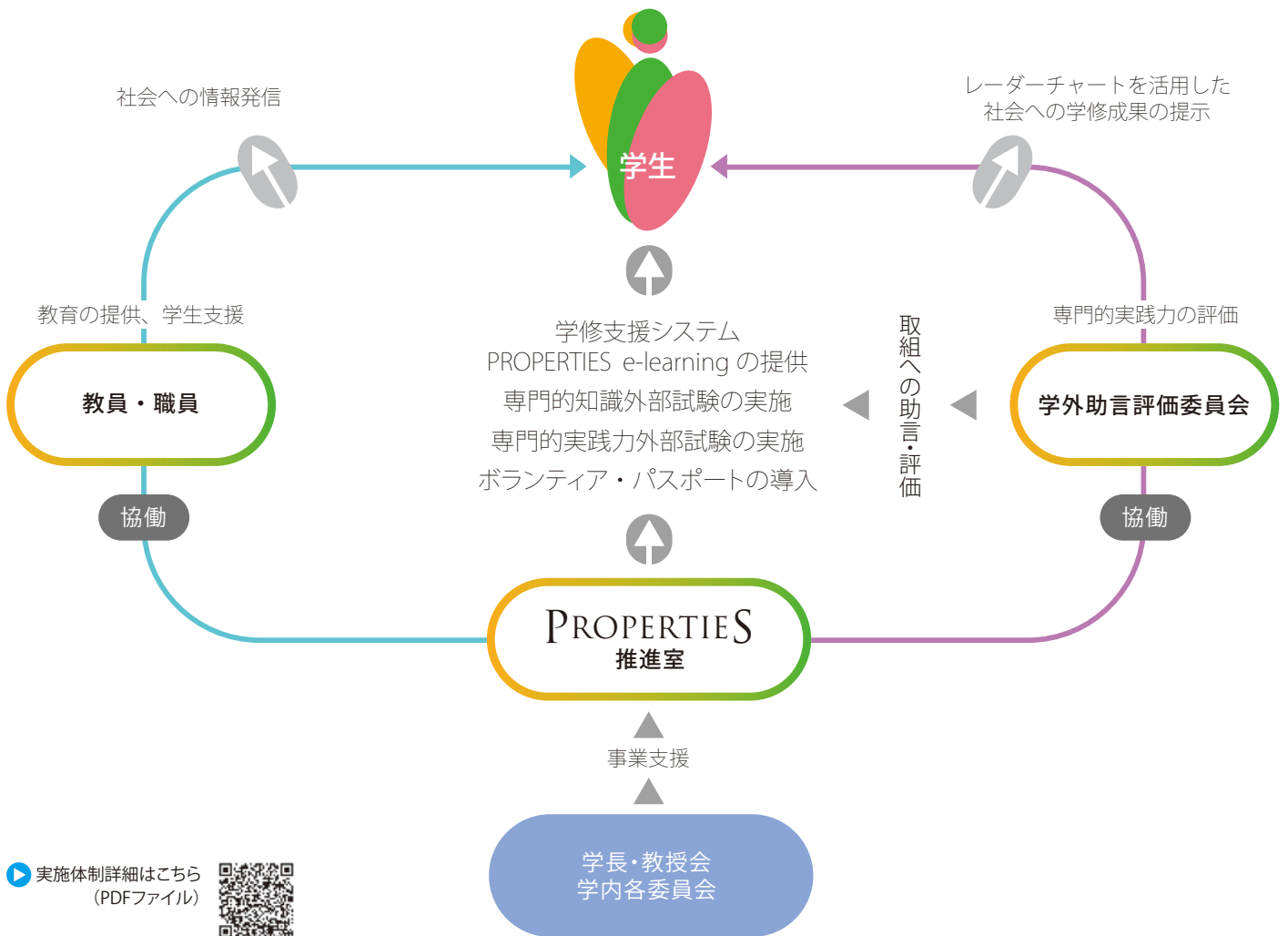
- 全学生への「ボランティア・パスポート」の提供

## 【学修成果レーダーチャート】

- 全学生への「学修成果レーダーチャート」の導入



生涯の「財産」(PROPERTIES)となる  
真に「社会に貢献する力」の獲得



▶ 実施体制詳細はこちら  
(PDFファイル)



平成 31 年

【学修支援システムPROPERTIES e-learning】

- 全学生へのタブレットの貸与
- 全学生への「学修支援システムPROPERTIES e-learning」の提供

【専門的知識外部試験】

- 食物栄養科栄養士コース・食物栄養科パティシエコース・保育科「専門的知識外部試験」の実施

【専門的実践力外部試験】

- 食物栄養科栄養士コース・食物栄養科パティシエコース・保育科「専門的実践力外部試験」の実施

【ボランティア・パスポート】

- 全学生への「ボランティア・パスポート」の提供

【学修成果レーダーチャート】

- 全学生への「学修成果レーダーチャート」の提供

【事業評価・改善・情報発信】

- 学外助言評価委員会との協働による本事業の総括的評価と今後の継続的取組のための改善策の検討





# これまでの教育改革

本学ではこれまで『社会に貢献しうる』専門職の養成の充実を目指して数多くの教育改革(GP採択事業7件を含む)に取り組んできました。

## ① 平成15年度[特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)]採択事業

卒業要件科目「社会体験講座Ⅱ」

～YGU日本列島横断リレー フォッサ・マグナを歩く～

本取組は現在、授業科目「社会人基礎力育成講座」において総合的人間力育成の取組の1つとして、発展的に継承されています。



## ② 平成15年度[特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)]採択事業(山梨学院大学との共同)

学生チャレンジ制度

～学生の自主的探究心の涵養を目指して～

本取組は現在も継続されています。



## ③ 平成17年度[現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)]採択事業

少子化問題に対する地方短期大学の取組

～学生の子育て支援力育成と地域子育て支援事業へのサポートを通して～

本取組の一部は、現在、授業科目「子育て支援演習」において継続されています。



## ④ 平成19年度[現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)]採択事業

県や栄養士会と連携した地域食育推進の取組

～食育ボランティアを通じた学生の食育実践力の育成と地域貢献～

今回のPROPERTIES事業において「ボランティア・パスポート」導入後、食育ボランティア活動状況は同パスポートに記録されます。



## ⑤ 平成19年度[社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム]採択事業(他大学との共同)

山梨県におけるインバウンド観光振興に向けた地域の担い手となる人材の育成  
本取組は終了しています。



## ⑥ 平成19年度[新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム(学生支援GP)]採択事業

短期大学を拠点とした長期的自立支援の取組

～児童養護施設出身者への卒業後支援を含めて～

本取組は現在も継続されており、毎年度、児童養護施設出身者が入学しています。



## ⑦ 平成20年度[質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)]採択事業

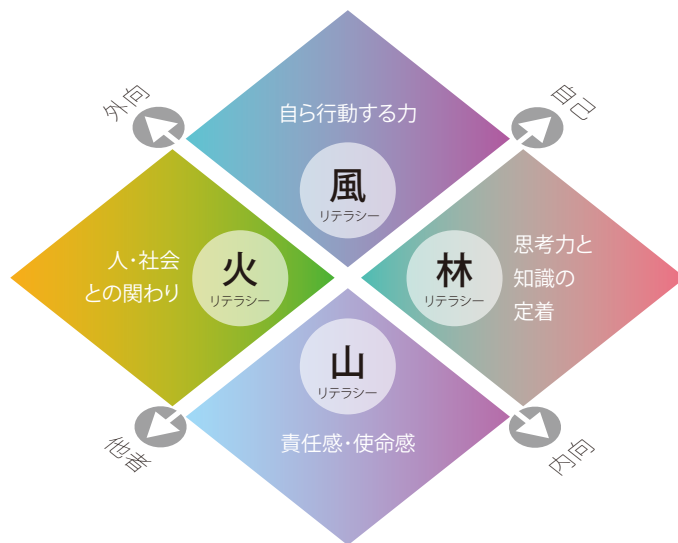
専門基礎を支えるリテラシーの可視化

～「風林火山リテラシー」による教育課程の構造化と学生へのフィードバック～

本取組が開発した「自学自習システム」(学内からのアクセスのみ可)は現在も継続的に活用されています。

今回のPROPERTIES事業では、この「自学自習システム」に大幅に改良を加え、「学修支援システムPROPERTIES e-learning」(学外からのアクセスも可)の中に吸収していきます。

### 風林火山リテラシーの特性



### PROPERTIES推進室

〒400-8575 甲府市酒折2-4-5 TEL 055-224-1400(代)

[PROPERTIES事業の詳細はこちら](#)

